

運営方針・運営計画

クラブ名：

下野庭小学校

放課後キッズクラブ

運営法人名：

特定非営利活動法人 Woodcraft

選定期間：

令和4年度 ～ 令和8年度

【運営方針】		地域の中で放課後キッズクラブの存在や役割が十分に理解され、地域社会との交流や連携によって育成支援の内容がより豊かになるように努めます。
【説明（想い、意図）】		公共性を自覚し、評価結果の公表を通じた説明責任を果たします。こども・保護者・地域の声を運営に反映させ、客観的な視点で改善を繰り返すことで、信頼され共に育ち合う豊かな環境作りを目指します。
【取組方針】	こども	遊びや生活の様子を記録し、一人ひとりに寄り添った支援を行います。こどもたちの意見をクラブ運営に活かし、みんなが安心して楽しく過ごせる場所をつくります。
	保護者	育成支援の内容を適切に説明し、保護者の声やニーズを反映させます。評価結果を公表して透明性を高め、対話を通じて共にこどもの成長を支える信頼関係を築きます。
	学校・地域や組織運営	地域組織や関係機関と密に連携し、交流を通じて支援の質を深めます。自己評価や第三者評価を組織的に実施・公表し、客観的な視点を取り入れながら、地域に開かれた信頼されるクラブ運営に努めます。

【運営計画】		年度	項目①	項目②	項目③	総評	評議会意見・次年度への提案
1 年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目						
	取組内容						
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）						
2 年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目						
	取組内容						
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）						
3 年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目						
	取組内容						
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）						
4 年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目						
	取組内容						
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）						
5 年目	放課後キッズクラブ 運営指針項目		①プログラムの充実	②生活の場の確保	⑦保護者との連携		
	取組内容	従来のプログラムに加えて、新規の工作や外部委託など、高学年にとっても魅力的で参加したくなるイベントを増やして来たいと考えています。		従来のイングリッシュルームに加えて、新規に地域交流室とブレイルームも活動場所として使用が可能になったため、工作プログラムや静的活動など目的別に過ごすことを視野に入れて快適な環境を目指します。	日頃の活動内容を適切に説明し、保護者の理解や協力を得ることで、共にこどもの育ちを支える環境を整えたいと考えます。		
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）	外部講師の方へご協力をお願いしたり、横浜市で実施している講座やイベントに参加する機会をいただいたりすることで、子どもたちが新しいことを知り、学ぶ機会が増えています。 初めて取り組む工作でも、時間をかけてじっくり制作した活動は特に印象に残っているようで、「またやりたい」という声も多く聞かれました。今後もさまざまな体験を通して、子どもたちの興味や意欲を広げられるような活動を取り入れていきたいと考えています。		活動内容やその時の気持ちに合わせて過ごす場所を選べるようになり、静かな環境を希望する子どもたちは、自分たちで場所を移動して落ち着いて過ごせる場面が増えてきました。 一方で、ブレイルームにはエアコン設備がないため、夏場は暑さの影響で使用が難しい状況です。地域交流室の家庭用エアコンとあわせて新規設置を希望しましたが、今回は申請が認められませんでした。 夏休みは毎年利用人数が増えることも踏まえ、子どもたちが安全で快適に過ごせる活動場所について、今後も工夫や検討を続けていきたいと考えています。	日頃から、小さなことでも保護者の方へお伝えすることを心がけ、信頼関係を深められるよう努めました。その日の活動の中で見られた良いところや頑張っていた様子を、お迎えの際などにお伝えすることで、お子さんの成長と一緒に見守り、保護者の方の子育てにも寄り添いながら、安心してご利用いただける関係づくりにつながっていると感じています。		